



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社アルファ

コード番号 3434 URL <http://www.kk-alpha.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 木之瀬 茂

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員

(氏名) 斉藤 雄一

TEL 045-787-8401

四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	12,226	△0.7	349	179.3	210	△76.1	22	△96.1
26年3月期第1四半期	12,308	4.6	125	△81.1	881	19.0	577	16.1

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 △410百万円 (—%) 26年3月期第1四半期 2,144百万円 (136.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	2.35	—
26年3月期第1四半期	60.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第1四半期	49,694	25,025	48.9	2,546.00
26年3月期	50,881	25,590	48.7	2,593.83

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 24,320百万円 26年3月期 24,777百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	25,000	△1.2	300	△33.5	300	△71.7	100	△80.5	10.47
通期	52,700	0.7	2,000	10.4	2,000	△28.0	1,200	39.9	125.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名)Alpha Security Instruments (India) Praivate Limited

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期1Q	10,200,000 株	26年3月期	10,200,000 株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	647,398 株	26年3月期	647,398 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期1Q	9,552,602 株	26年3月期1Q	9,552,652 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信に関しましては、四半期レビュー手続きの対象外であり、四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きが実施済みです。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の世界経済は、米国では個人消費や雇用環境が改善し、欧州では景気回復の兆しが見られる等、全体では回復傾向が継続しましたが、中国及び新興国では経済成長の減速や、政情不安による影響が見られました。

日本経済は、消費税率引き上げの影響により、個人消費は一時的に減速したものの、下げ止まりの兆しが見られました。

当社グループの属する自動車業界では、北米では販売好調を背景に生産台数が増加しましたが、タイでは政情不安の影響により生産台数は減少しました。国内では販売台数は微減であったものの、生産台数は若干増加しました。

セキュリティ機器業界では、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動減の影響が一部顕在化したものの、大幅な落ち込みまでには至りませんでした。

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は122億26百万円と前年同四半期に比べ、81百万円（ $\Delta 0.7\%$ ）の減収となりました。利益につきましては、営業利益は3億49百万円と前年同四半期に比べ、2億24百万円（179.3%）の増益となりました。経常利益は2億10百万円と前年同四半期に比べ、6億71百万円（ $\Delta 76.1\%$ ）の減益となりました。四半期純利益は22百万円と前年同四半期に比べ、5億55百万円（ $\Delta 96.1\%$ ）の減益となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

自動車部品事業（日本）

自動車部品事業（日本）におきましては、主要得意先での輸出車両の海外現地生産化シフトが引き続き進んだことにより、売上高は31億5百万円と前年同四半期に比べ、5億49百万円（ $\Delta 15.0\%$ ）の減収、営業損失は2億94百万円（前年同四半期は営業損失1億30百万円）となりました。

自動車部品事業（北米）

自動車部品事業（北米）におきましては、主要得意先の自動車生産台数の増加により、売上高は33億52百万円と前年同四半期に比べ、3億97百万円（13.4%）の増収であったものの、新会社の立上げ当初の生産減等による影響で、営業損失は70百万円（前年同四半期は営業損失1億32百万円）となりました。

自動車部品事業（アジア）

自動車部品事業（アジア）におきましては、タイの主要得意先の自動車生産台数が減少した影響で、売上高は51億63百万円と前年同四半期に比べ、3億9百万円（ $\Delta 5.7\%$ ）の減収であったものの、営業利益は生産効率の向上や合理化等により4億55百万円と前年同四半期に比べ、58百万円（14.9%）の増益となりました。

セキュリティ機器事業（日本）

セキュリティ機器事業（日本）におきましては、引き続き住宅向け電気錠の販売が拡大したこと等により、売上高は17億円と前年同四半期に比べ1億24百万円（7.9%）の増収であったものの、営業利益は、75百万円と前年同四半期に比べ2百万円（ $\Delta 3.2\%$ ）の減益となりました。

セキュリティ機器事業（海外）

セキュリティ機器事業（海外）は、前連結会計年度において新たに設立したALPHA HOUSING HARDWARE (THAILAND) CO., LTD. を連結したことに伴い、売上高は、5億50百万円と前年同四半期に比べ、5億15百万円（前年同四半期は売上高35百万円）の増収、営業利益は66百万円と前年同四半期に比べ58百万円（795.8%）の増益となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は254億88百万円となり、前連結会計年度末に比べ84百万円増加いたしました。これは受取手形及び売掛金が11億40百万円減少しましたが、現金及び預金が14億5百万円増加したこと等によるものであります。固定資産は241億93百万円となり、前連結会計年度末に比べ、12億72百万円減少いたしました。これは、有形固定資産が5億10百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、496億94百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億87百万円減少いたしました。

(負債の部)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は133億16百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億1百万円減少いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金が11億41百万円減少したこと等によるものであります。固定負債は113億52百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億79百万円増加いたしました。これは、長期借入金が4億74百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は、246億69百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億21百万円減少いたしました。また、有利子負債は、138億12百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億86百万円増加いたしました。

(純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は250億25百万円となり、前連結会計年度末に比べ、5億65百万円減少いたしました。これは主に、為替換算調整勘定が4億80百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は48.9%（前連結会計年度末は48.7%）となりました。

(3) 連結業績予想に関する説明

平成27年3月期の連結業績予想につきまして、平成26年5月13日に公表いたしました連結業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

平成26年5月23日付の増資に伴い、新たにAlpha Security Instruments (India) Private Limitedが特定子会社となりました。

なお、当第1四半期連結会計期間より、ALPHA (XIANGYANG) AUTOMOTIVE PARTS CO., LTD.、Alpha Security Instruments (India) Private Limitedは重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,714	6,120
受取手形及び売掛金	10,914	9,773
商品及び製品	1,586	1,597
仕掛品	903	1,004
原材料及び貯蔵品	5,242	4,942
その他	2,060	2,065
貸倒引当金	△17	△15
流動資産合計	25,403	25,488
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,106	5,837
機械装置及び運搬具（純額）	4,704	4,749
土地	1,679	1,611
その他（純額）	4,114	3,895
有形固定資産合計	16,604	16,094
無形固定資産		
のれん	882	845
その他	411	376
無形固定資産合計	1,294	1,222
投資その他の資産	7,566	6,877
固定資産合計	25,465	24,193
繰延資産	12	12
資産合計	50,881	49,694
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,373	6,231
短期借入金	4,148	4,071
未払法人税等	349	149
賞与引当金	331	524
製品保証引当金	151	149
事業構造改善引当金	154	100
災害損失引当金	58	57
その他	1,951	2,031
流動負債合計	14,517	13,316
固定負債		
社債	600	600
長期借入金	7,145	7,619
退職給付に係る負債	47	29
資産除去債務	43	43
その他	2,936	3,060
固定負債合計	10,773	11,352
負債合計	25,290	24,669

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,760	2,760
資本剰余金	2,952	2,952
利益剰余金	15,190	15,112
自己株式	△578	△578
株主資本合計	20,324	20,246
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,586	2,688
為替換算調整勘定	1,866	1,385
その他の包括利益累計額合計	4,453	4,074
少数株主持分	813	704
純資産合計	25,590	25,025
負債純資産合計	50,881	49,694

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第1四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自平成25年4月1日 至平成25年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自平成26年4月1日 至平成26年6月30日）
売上高	12,308	12,226
売上原価	10,875	10,336
売上総利益	1,432	1,890
販売費及び一般管理費	1,307	1,540
営業利益	125	349
営業外収益		
受取利息	10	13
受取配当金	30	32
為替差益	777	—
不動産賃貸料	8	9
その他	17	72
営業外収益合計	844	127
営業外費用		
支払利息	78	53
為替差損	—	189
その他	8	25
営業外費用合計	87	267
経常利益	881	210
特別利益		
固定資産売却益	7	83
投資有価証券売却益	65	—
その他	1	—
特別利益合計	74	83
特別損失		
固定資産除却損	0	0
その他	1	0
特別損失合計	1	0
税金等調整前四半期純利益	954	293
法人税、住民税及び事業税	252	207
法人税等調整額	12	28
法人税等合計	264	235
少数株主損益調整前四半期純利益	689	57
少数株主利益	112	34
四半期純利益	577	22

（四半期連結包括利益計算書）
（第1四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	689	57
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	17	101
為替換算調整勘定	1,437	△569
その他の包括利益合計	1,454	△467
四半期包括利益	2,144	△410
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,964	△405
少数株主に係る四半期包括利益	179	△4

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第1四半期連結累計期間（自平成25年4月1日 至 平成25年6月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自動車 部品事業 (日本)	自動車 部品事業 (北米)	自動車 部品事業 (アジア)	セキュリテ ィ機器事業 (日本)	セキュリテ ィ機器事業 (海外)	計		
売上高								
外部顧客への 売上高	2,928	2,942	4,842	1,569	25	12,308	—	12,308
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	726	12	629	6	10	1,386	△1,386	—
計	3,655	2,955	5,472	1,575	35	13,694	△1,386	12,308
セグメント利益 又は損失 (△)	△130	△132	396	77	7	218	△93	125

- (注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△93百万円は、セグメント間取引消去△93百万円であります。
2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- II 当第1四半期連結累計期間（自平成26年4月1日 至 平成26年6月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自動車 部品事業 (日本)	自動車 部品事業 (北米)	自動車 部品事業 (アジア)	セキュリテ ィ機器事業 (日本)	セキュリテ ィ機器事業 (海外)	計		
売上高								
外部顧客への 売上高	2,366	3,343	4,683	1,695	138	12,226	—	12,226
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	739	8	479	5	411	1,644	△1,644	—
計	3,105	3,352	5,163	1,700	550	13,871	△1,644	12,226
セグメント利益 又は損失 (△)	△294	△70	455	75	66	230	119	349

- (注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額119百万円は、セグメント間取引消去119百万円であります。
2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。